

## ◆「学界情報 国際会議レポート」の記事募集のお知らせ◆

産業応用部門ニュースレターにおいて掲載しております「学界情報 国際会議レポート」では、多くの皆様に国際会議をご紹介いただくことを目的とし、国際会議レポートを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

**公募対象**：原則として電気学会会員とします。

**公募方法**：電子メールにて、下記送付先に数行程度の会議紹介文を送付してください。

**送付先(記事公募共通アドレス)**：iaedit(at)iee.jp

**掲載可否**：産業応用部門編修広報委員会で審議の上、掲載の可否をご連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

**掲載先**：産業応用部門ホームページ、または産業応用部門ニュースレター（ニュースレターは原則、1ページ）

**公募期間**：国際会議開催前、または開催後1ヵ月まで

## 編集後記

気温と共に環境対策の気運も日々熱くなっており、新聞には必ず環境関連の記事が載るようになりました。ハイブリッド車のラインナップも増えて、世間の関心も益々高まっております。全く関係ございませんが、私も結婚をして、我が家の生活も男女助け合い型のハイブリッド仕様になりました。小さな部屋に二人で住んでいると光熱費が少ないので、結婚もちょっとした省エネになっているような気がいたします。

さて、今月号の巻頭言には、環境と技術をテーマにした電気学会主催の公開シンポジウム『クルマから宇宙まで～CO<sub>2</sub>を減らすには～』について電気学会産業応用部門副部門長の玉井様（東芝三菱電機産業システム(株)）より、ご紹介いただきました。年齢問わず多くの方が参加されたようです。参加した子供達が興味を持ち、いつか技術者、研究者になったなら、とても素晴らしいと思います。

資料コーナーでは、世界の風力発電動向について東芝三菱電機産業システム(株)のルベン・インスンサ様よりご紹介いただきました。落雷や突風など、日本の気候は風力発電のようなインフラにとって大変厳しいですが、今後の技術開発と普及が期待されます。

その他、国際会議情報や、最近発行された合計23件の技術報告につきましても、ご紹介させていただきました。

8月31日～9月2日に開催される部門大会も間近です。会場の三重県は名所、旧跡も多く、伊勢エビなど、極めて美味しい自然の恵みも豊かです。ふるってご参加下さい。

また、D部門では、ホームページの改良も進めており内容の充実も着々と進行中です。ぜひご利用下さい。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず原稿を執筆していただいた皆様、編集作業を行っていただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。

エディタ 田中 憲光（NTT環境エネルギー研究所）

※ 本文中のE-mailアドレスをご利用になる場合には、“(at)”を“@”に置き換えて下さい。